



お台場のいづくり瓦版

今回の瓦版では、海苔の歴史や豆知識の他、実行委員有志でお台場海苔づくりに関係の深い「大森海苔のふるさと館」に訪れた様子などを紹介します。

【海苔とは・・・】



17日目（1月5日）

20mm ほどの長さの海苔が網についているけど、私たちが食べている海苔と色が違うような気がするけれど…？



海苔は、摘んだときは紫色をしています。これは海苔に含まれている「紅藻素（コウソウソ）」と「藍藻素（ランソウソ）」という色素の影響によるものです。天日干しをすると、紅藻素と藍藻素は熱に弱いことから減少し、あの見慣れた黒色になるのです。

東京での海苔づくりはいつから始まったのですか？



海苔は、古く奈良時代の書物にも記載されている、歴史ある海藻です。江戸時代から海苔の養殖が始まり、東京湾で採れた海苔を浅草和紙の技術を用いて紙状に加工することで浅草海苔となりました。その後、高度成長期の中、東京での海苔の養殖は、昭和 37 年度に終了しました。

海苔について、もっと知りたくなりました！



【大森海苔のふるさと館では・・・】

海苔の歴史や文化を伝えるため、海苔づくりに使用していた道具や船、作業風景写真など展示しています。



昔使った海苔の道具



海苔で使った船



様々な取組

【港南図書館では・・・】

お台場海苔づくりについて2月7日まで港南図書館で紹介しています。海苔に関する図書も蔵書しています。ここで海苔について、より詳しく学ぶことができます。



★今後の予定★

・中間刈り取り

日時：1月17日（土曜日）午前9時～10時30分（受付開始：8時45分）

場所：お台場学園・お台場海浜公園

・「海苔摘み取り・海苔すき体験・海苔干し」

日時：2月7日（土曜日）午前9時～

★お台場のりづくりに関すること（お台場のりづくり瓦版編集部）

・港区芝浦港南地区総合支所 台場分室 港区台場 1-5-1 5500-2365

★各施設の連絡先

・大森海苔のふるさと館

・港南図書館

大田区平和の森公園 2-2 5471-0333

港区港南 3-3-17 3458-1085



皆様のご参加をお待ちしています!!